

中高生が教える小学生のためのかがく教室

# 「たつのの自然」を後輩たちに伝える

## 自作の天体望遠鏡で天体観測

昨年夏、たつの市青少年館「こどもサイエンスひろば」で開催された「サマーフェスティバル2016」には200人以上の親子が集まった。望遠鏡メーカーの協力もあり、それぞれが天体望遠鏡を製作。夜には、自分でつくった天体望遠鏡を使って天体観測を楽しんだ。

この時、子どもたちの指導に当たったのが、教員らのほか、揖保川中学校をはじめとする市内の中学生たちだ。たつの市では、「こどもサイエンスひろば」を主な拠点として、「中高生が教える小学生のためのかがく教室」が行われている。実験や観察などを行う「かがく教室」は、2016年度は計11回行われた。

科学教室やイベントなどで小学生の指導に当たる中学生は、ボランティア活動として手を挙げて集まった。



サマーフェスティバル 天体観察教室



## たつの市立揖保川中学校



### ●実施担当

糸井香代子 校長

### ●活動のモットー

地域の特色を生かし、小学生、中学生、高校生がともに活動することによって、科学への興味関心や、地域理解を深めるよう活動している。

「笑顔で繋がり温もりのある学校・たくましく自立できる生徒を育む」が教育目標。あたり前のことがあたり前にできる生徒を育成する。

設立：1947年

生徒数：360人

所在地：兵庫県たつの市揖保川町正條471番地



地元の海岸でウニホテル観覧会



電気工作教室で小学生を指導

## たつの市の自然や産業を、中高生が小学生に指導する

たつの市は山から海まで自然に恵まれた地域だ。さらに、近隣には、大型放射光施設「SPring-8」や工業団地を有する「播磨科学公園都市」があり、たつの市は市をあげて理科教育を推進している。

「かがく教室」を通じて、小学生と中高生が交流することによって、小学生が理科に対して興味や関心を持つようになることも狙いのひとつ。実際、回を重ねるごとに、生徒間での信頼が高まっていったという。

指導に当たる中学生にも変化があるという。ボランティアの中学生らの指導に当たる中学校教員らは「普段の学校では見えない姿や、心身ともに成長した姿を見ることができた」と話す。

(平成28年度プログラム助成)

この活動は、中谷医工計測技術振興財団の「科学教育振興助成」により行われています。



公益財団法人

中谷医工計測技術振興財団 〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目2番2号 アートヴィレッジ大崎 セントラルタワー8階

シスメックス株式会社創業者の故・中谷太郎氏が私財を投じて設立。医工計測技術分野の発展を願い、「中谷賞」をはじめ各種研究助成、若手研究者支援や国際交流事業を展開。さらに、すそ野拡大のため、科学教育振興活動などに対し、幅広い助成事業を行っています。

中谷財団

検索